

三重県のり情報

発行 三重県漁業協同組合連合会
指導部

住所 三重県津市広明町323-1
Tel 059-228-1205
HP <http://www.miegyoren.or.jp/>

(海況情報)12月8日調査時点

【水温】 14.0~17.0℃。 平年並み~やや低めで推移。
【プランクトン】 県内全域で目立った発生はありません。
【栄養塩量】 桑名、鈴鹿(下箕田)を除きやや少ない。

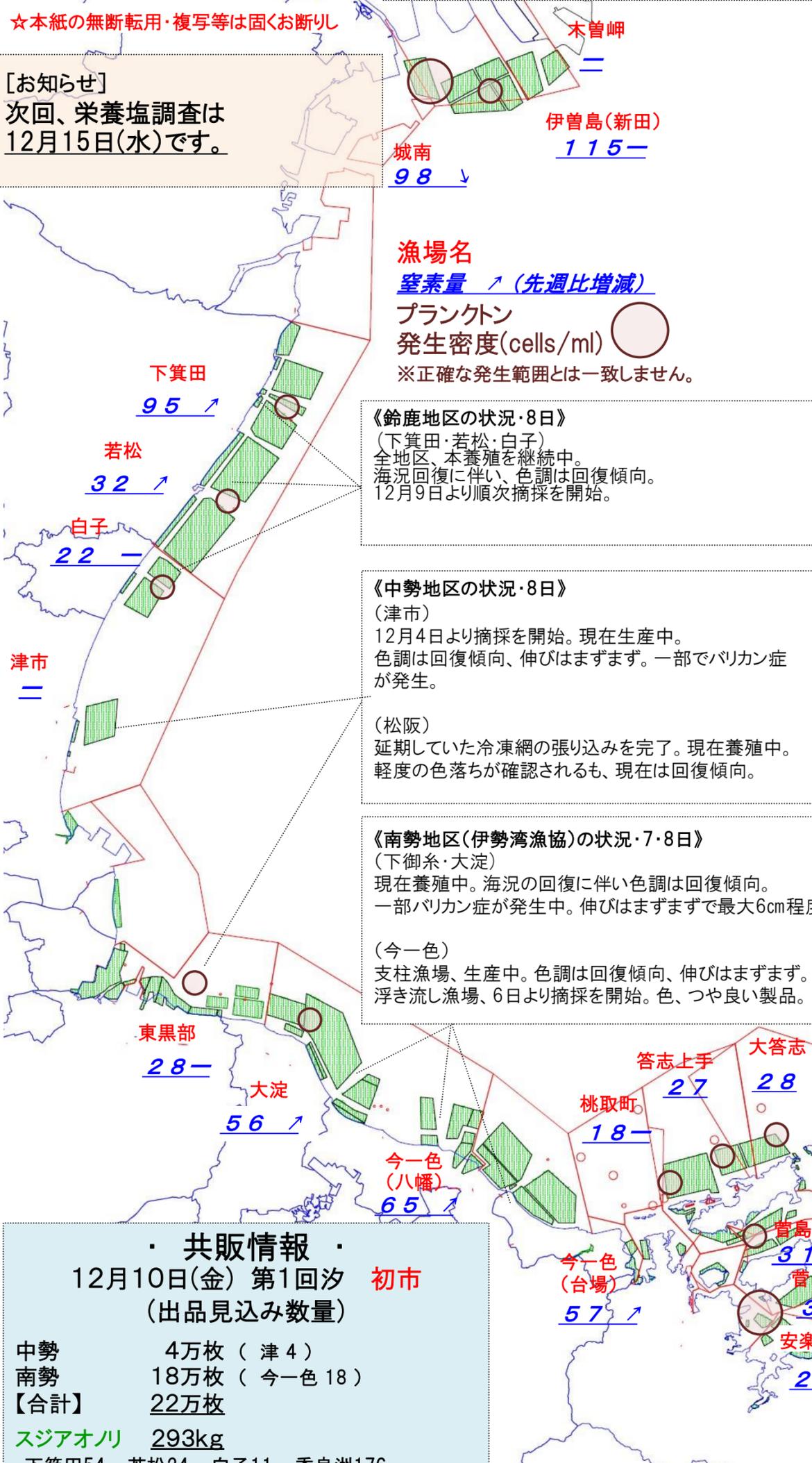
【潮位情報】 名古屋港の潮位偏差・毎時偏差速報値(気象庁)
予測潮位 -9cm ~ +48cm 高め推移。
今後の潮位動向にご注意下さい。

★情報収集、普及活動、試験分析担当

<桑名~南勢明和>
津農林水産事務所水産室
(tel)059-223-5128
<南勢伊勢~鳥羽>
伊勢農林水産事務所水産室
(tel)0596-27-5189
<鳥羽>鳥羽市水産研究所
(tel)0599-25-3316
<試験分析等>
三重県水産研究所鈴鹿水産研究室

☆本紙の無断転用・複写等は固くお断りし

[お知らせ]
次回、栄養塩調査は
12月15日(水)です。



《桑名地区の状況・8日》

(木曾岬・伊曾島・赤須賀)
12月10日より冷凍網の張り込みを予定。
一部生産者が実施している秋芽網、アサクサノリは、
本養殖を継続中。秋芽網では一部バリカン症が発生中。
食害対策を行っている生産者では、早いところでも来週にも
摘採可能となる見込み。

海況、注意点等

鳥羽菅島、鈴鹿白子、下箕田、南勢
大淀、9日以降、各地摘採開始。

県内漁場栄養塩回復の兆し。 各地色戻りが始まっています。

県内では6日、7日の二日間にかけて、
宮川で累積降水量100ミリとなるなど、
かなりまとまった降雨となりました。
各漁場、前回調査時より栄養塩の増加が
確認されています。栄養塩回復に伴い、
週明け以降各地で色調の回復が確認されて
おります。今後も数日間にかけて河川由来の
栄養塩流入が見込めます。現在生産中の
中南勢、間もなく摘採を控える鈴鹿、
鳥羽地区では今後の海況に留意しながら、
色戻りに備えた養殖、生産計画を行って
下さい。

比重低下、栄養塩量増加、高潮位 アカグサレ発症条件揃う。

現在、潮位はやや高めで推移して
いるおり、上記にあげるアカグサレ
発症条件が揃っています。活性処理
を用いない支柱漁場では、干出不足
によるアカグサレ病の発症、蔓延に
注意してください。

《鈴鹿地区の状況・8日》

(下箕田・若松・白子)
全地区、本養殖を継続中。
海況回復に伴い、色調は回復傾向。
12月9日より順次摘採を開始。

《中勢地区の状況・8日》

(津市)
12月4日より摘採を開始。現在生産中。
色調は回復傾向、伸びはまずまず。一部で
バリカン症が発生。

(松阪)
延期していた冷凍網の張り込みを完了。
現在養殖中。軽度の色落ちが確認されるも、
現在は回復傾向。

《南勢地区(伊勢湾漁協)の状況・7・8日》

(下御糸・大淀)
現在養殖中。海況の回復に伴い色調は回復
傾向。一部バリカン症が発生中。伸びは
まずまずで最大6cm程度。

(今一色)
支柱漁場、生産中。色調は回復傾向、
伸びはまずまず。浮き流し漁場、6日
より摘採を開始。色、つや良い製品。

《鳥羽地区の状況・8日》

(桃取)
現在養殖中。色調は回復傾向、伸びは鈍い。
二見側の漁場で色戻りがはやい。

(答志)
現在養殖中。色調は回復傾向、伸びは鈍い。

(菅島)
秋芽網、9日、10日にかけて摘採を開始。
色調は浅めだが、先週より状態は回復。
冷凍網、現在養殖中。色調、伸びともに
回復傾向。

・ 共販情報 ・

12月10日(金) 第1回汐 初市
(出品見込み数量)

中勢 4万枚 (津4)
南勢 18万枚 (今一色18)
【合計】 22万枚

スジアオリ 293kg

・下箕田54 ・若松24 ・白子11 ・香良洲176
・桃取4 ・菅島23 ・御座1 (kg)

(12月9日正午時点)

黒のり生産者向け配信用アカウント★三重県黒のり養殖研究会LINE★にて配信中。

ご登録方法は漁連指導部・または所属の組合まで問合せ下さい。※PDFファイルをご覧になるには、アドビシステムズ社のAdobe Reader